

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK15)

(函館水試担当地区)

2020年8月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	8/19	0	21.6	32.28	0	0	0	0	60	Dm50,Dro10
噴火湾湾口部		10	19.2	32.78	0	0	0	0	60	Dt10,Dm40,Dro10
14.0		20	18.0	32.94	0	0	0	0	10	Dro10
		30	12.7	32.67	0	0	10	0	50	Dt40,Dm10
		40	7.7	32.84	0	0	10	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロトゥンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

噴火湾湾口部の8月中旬の水温は7.7~21.6°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK14)

(函館水試担当地区)

2020年8月20日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 >15.0	8/4	0	20.7	33.22	0	0	0	0	50	Dm40,Dro10
		10	19.4	33.07	0	0	0	0	140	Dm130,Dro10
		20	16.4	33.45	0	0	10	0	40	Dt40
		30	14.5	33.61	0	0	100	0	60	Dt60
虻田 噴火湾東部 11.0	8/4	0	22.0	30.92	0	0	0	0	0	
		5	21.7	31.54	0	0	0	0	10	Dm10
		10	21.0	31.90	0	0	0	0	0	
		15	19.4	32.55	0	0	0	0	0	
		20	18.4	32.80	0	0	0	0	10	Dm10
	25	14.3	32.67	0	0	0	0	20	Dt10,Dm10	
八雲 噴火湾北西部 7.5	8/17	0	21.6	30.43	0	0	0	0	0	
		5	20.6	31.84	0	0	0	0	0	
		10	19.5	31.92	0	0	0	0	130	Dt110,Dm20
		15	17.3	32.38	0	0	0	0	0	
		20	13.9	32.80	0	0	0	0	0	
		25	11.6	32.87	0	0	0	0	50	Dt50
	30	8.9	32.90	0	0	0	0	10	Dm10	
森 噴火湾南西部 10.0	8/3	0	19.7	32.06	0	0	0	0	10	Dt10
		10	18.5	32.70	0	0	0	0	120	Dt110,Dm10
		20	15.2	32.97	0	0	0	0	70	Dt70
		30	10.2	32.78	0	0	0	0	20	Dt20
知内 津軽海峡 13.5	8/19	0	22.4	33.72	0	0	0	0	0	
		10	22.0	33.78	0	0	0	0	0	
		20	21.6	33.85	0	0	0	0	0	

At=Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピロシース コンプレックス (旧 A. tamarense)

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=Dinophysis fortii デイノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos デイノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra デイノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata デイノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata デイノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾南西部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾南西部に出現していますが、津軽海峡に出現していません。

太平洋中部の8月上旬の水温は14.5~20.7°C、噴火湾東部の8月上旬の水温は14.3~22.0°C、噴火湾北西部の8月中旬の水温は8.9~21.6°C、噴火湾南西部の8月上旬の水温は10.2~19.7°C、津軽海峡の8月中旬の水温は21.6~22.4°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)